

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 文化振興課
 担当名: 文化創造・発信担当
 内線: 2882

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B8	地域社会を守る和文化の発信と継承団体の支援事業費			一般会計	総務費	県民費	文化振興費	文化発信・継承事業費	
事業期間	令和 4年度～ 令和 8年度	根拠 法令	埼玉県芸術文化基本条例第6～8条、第14条及び第17条		針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	4
					分野施策	0803	文化芸術の振興	SDGsターゲット	4-7
1 事業概要			5 事業説明						
担い手と後継者不足に悩む伝統芸能の継承を促し、この取組を通じて地域社会を守る。 人と人をつなぎ地域社会を維持する役割を果たしてきた伝統芸能を中心とした和文化の支援に取り組む。その魅力を発信するイベントでのステージ観覧等により県民への浸透を図る。また、演技の動きのデータ化、地域の企業や団体等の協力の体制、共通の悩みを抱える団体の情報交換の場を作ることで、伝統芸能の存続と活性化の道を見出し、継承団体を支援する。 (1) 無形の和文化の魅力発信 △2,000千円 会場使用料免除等に伴う事業費の減 (2) 伝統芸能の継承団体の支援 コロナ禍やDX活用等による旅費の減 △500千円			(1) 事業内容 ア 無形の和文化の魅力発信 6,446千円 イ 伝統芸能の継承団体の支援 1,400千円 (2) 事業計画 ア 無形の和文化の魅力発信 年1回の野外イベントを開催する。 県の文化総合ウェブサイトを構築し、デジタルアーカイブ動画、イベント情報、支援企業等を紹介する。 イ 伝統芸能の継承団体の支援 パフォーマンスを収録した動画を集めたデジタルアーカイブを制作する。 企業や大学、団体が伝統芸能団体等を対象とした「サポーター制度」を構築する。 保存団体の参加するフォーラムを年1回開催する。 (3) 事業効果 伝統芸能を通じた地域活動の活性化により人と人がつながる地域社会が守られる。 文化活動の参加者が増えることで支援者や後継者の確保が進み、伝統芸能が保存・継承される。 (4) 補正予算の概要 会場使用料の免除、コロナ禍やDX活用等による旅費減等に伴う事業費の減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金							
決定額	△2,500	△2,500						0	7,846
現計額	10,346	10,346						0	

事業内訳書

事業名	地域社会を守る和文化の発信と継承団体の支援事業費		
単位事業名	無形の和文化の魅力発信	予算額	△ 2,000千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△100	—	団体出演者であったことによる減
委託料	△500	—	撮影方法変更に伴う減
使用料及び賃借料	△1,400	—	会場使用料免除に伴う減
合計	△2,000	—	

単位事業名	伝統芸能の継承団体の支援	予算額	△ 500千円
-------	--------------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△500	—	コロナ禍やDX活用等による減
合計	△500	—	